

ときがわ町立玉川小学校

自然体験（川の学習）



第4学年

特色

4年生「総合的な学習の時間」における、環境教育「都幾川の自然を守る」の一環として、年に3回、各学期に1回ずつ、埼玉県立川の博物館の学芸員さん3名にご指導いただく。川博との連携は8年目を迎える。

都幾川の生き物、植物、石の3分野に分かれ、河原に降りて対象物を探したり、実物に直接触れたりして、その上で専門的なお話を交えてご指導いただける貴重な機会となっている。

児童生徒の感想

川にどんな生き物が住んでいるかが、水のきれいさの目安になることが分かった。都幾川のきれいな流れを守っていこうと思った。

学校では教えてもらわない事をたくさん教えてもらった。台風の影響で、河原の植物の種類が変わってしまうことに驚いた。

成果

児童にとって大変身近な都幾川を対象とすることで、自然環境への理解が深まった。また、台風や大雨による変化を知ること自然の驚異にも触れることができた。

都幾川の豊かさや多様性を理解することで、故郷ときがわへの誇りを持つことができた。